

平成 21 年 5 月 29 日

南会津町議会議長 渡部康吉 様

議会報告会 B 班 班長 山内 政

議会報告会（B 班）報告書

議会報告会の内容とその結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 目 的 議会の活動状況を報告・説明し、直接に批判や意見、提言などを聞き、議会の審議機能の充実及び活性化に資する。
2. 日 時 平成 21 年 5 月 12 日（火） 午後 6 時 30 分～8 時 40 分
3. 開催地 田部原コミュニティセンター
4. 参加者 地区民 43 名
5. 出席議員 山内 政 星 光久 大宅 宗吉 湯田 秀春
菅家 幸弘 大竹 幸一 五十嵐 司
役 割 班 長 山内 政、司会進行係 星 光久
報告係 湯田 秀春、菅家 幸弘、五十嵐 司
記録係 大宅 宗吉、大竹 幸一
6. 報告内容 別紙のとおり

議会報告会の内容

1. 開 会 司会進行 星 光久
2. あいさつ 田部原区長 芳賀 正義
議員代表・副議長 五十嵐 司
3. 出席議員紹介 自己紹介・湯田 秀春、菅家 幸弘、山内 政
大宅 宗吉、大竹 幸一
4. 開催趣旨説明 山内 政 朗読
5. 議会報告 山内 政 3月議会審議議案について説明報告
6. 質疑応答
7. 要望・地域事業等につい
8. 閉 会 菅家 幸弘

質疑の内容

質問 1 和気（副区長）

- ・あらかいキャンプ村はどこにあるのか。

答弁 1 湯田秀春

- ・八総鉦山跡地です。

質問 2 和気

- ・奥会津博物館とは。

答弁 2 山内政

- ・教育委員会が直接運営し山村道場に本館があり、南郷地区は前の南郷民俗館、伊南地区は久川城資料館、舘岩地区は舘岩会館ですがまだ準備中です。

質問 3 和気

- ・鉦山跡で鉦毒などはどうなっているのか。

答弁 3 湯田秀春

- ・中和対策を施しており、現在は問題ありません。

質問 4 栗橋

- ・失業者が多くなって来ている中、田島精密が 9 月に閉鎖になると聞いている。更に出業者が増えるが、町はどのように考えているのか。

答弁 4 湯田秀春

- ・交付金で地域雇用対策を実施し、さらに補正予算でも雇用対策をしています。町は臨時雇用の募集を行い、町と第 3 セクターで 105 名の雇用があった。町内の工場の中には 2 月で 30%の雇用削減をしたと聞いていたが、3

月になると本音を聞けない状態となっている。経営者に対しては県が保証して対策を図っている。

質問 5 栗橋

- ・雇用の場の創設をお願いしたいが。

答弁 5 湯田秀春

- ・現在検討中です。

質問 6 芳賀信夫

- ・子供が地元に残れず専門学校に行くしかない。奨学金を申し込みたいが月 32,000 円と少ないし選抜が厳しいので、金額の増額と選抜の緩和を図ってほしい。

星

- ・私の例では、申し込みを遅れたため、町の奨学金が借りられず、民間の奨学資金を借りた。町の対応をもっと柔軟にしてほしい。

答弁 6 山内政

- ・借りるには所得など制限があるが、町からの情報に注意してほしい。増額の件は今後検討して行きたい。

渡部

- ・他の奨学金制度と町の制度とのダブリで貸せるよう、条件の検討をしてほしい。

質問 7 室井

- ・国道 121 号の田島橋の工事をしているが、通行止めの期間など、どのような状況か。

答弁 7 大宅

- ・通行止めの期間は 5 月の連休後から来年の 3 月までの期間となっている。折橋地区からも期間の短縮など要望も出ており、町としても経済活動や生活に大きな影響があるため、県への対策を求めている。

質問 8 区長

- ・長野地区へは説明があつたらしいが、田部原地区へはないので県と町の説明がほしい。

答弁 8 大宅

- ・するようにしたい。

質問 9 鈴木

- ・雇用対策について、町は具体的な対策をすべきと思うが、希望のもてる対策がほしい。情報の出し方が適切でないのではないのか。

答弁 9 星光久

- ・森林林業活性化議員連盟を立ち上げたり、森林作業への従事などその対策

を検討している。

質問 10 栗橋

- ・町関係の職員の人件費など削減する考えはないか。

答弁 10 山内政

- ・合併後職員を削減し、人件費は全体として減っている。

質問 11 鈴木

- ・過疎化が進む中で、税金を上げないで精一杯努力して町財政の運営をしてほしい。

答弁 11 山内政

- ・しっかりと受け止めて行きます。

質問 12 樋口

- ・無駄な施設が多いような気がします。高杖のゴルフ場などは町が経営すべきではない。また、経営は赤字か。

答弁 12 湯田秀春

- ・状況は赤字なので、昨年経営者が変わった。町長は健康事業など多目的なことをやり、もう一度やりたいと言うので議会も認めた。

質問 13 樋口

- ・高野のダムは何のために作ったのか。以前より水がまずくなると聞いたが。

答弁 13 大竹幸一

- ・私達が議員になる前に造られたので詳しい経緯はわからない。寺前地区には水不足の時に断水があったが、今は改善されている。

田部原地区の要望・意見について

和気副区長より説明あり。

要望 1 町道 18 号線は生活道路であり、最優先課題と思うが改良工事の状況はどうなっているのか。

地元役員の説明

- ・地権者の了承が得られず、5メートル幅の道路として話し合いが行われた。5号線の方が陳情が早いため、これが出来次第18号線を要望することになっていた。町の係長との話し合いでは、活性化優先なので前に話しが進まなかった。以前から陳情は行って、町はわかっていたはずである。

町長はやる気がないように感じた。

湯田秀春

- ・議会への陳情をしたらどうか。

区長

- ・必要な書類を作成し、準備をするので対応をよろしくお願いしたい。

鈴木

- ・このような状態の一因として、町の建築確認に問題があったと思われる。しっかりしてほしい。その、しわ寄せが今起きている。

湯田秀春

- ・町への要望は職員などが変わることがあるので、毎年提出してほしい。史跡案内の看板・維持経費などはやま泊などを実施しているので、出来るのではないかと思う。

菅家幸弘

- ・閉会のあいさつ

以上